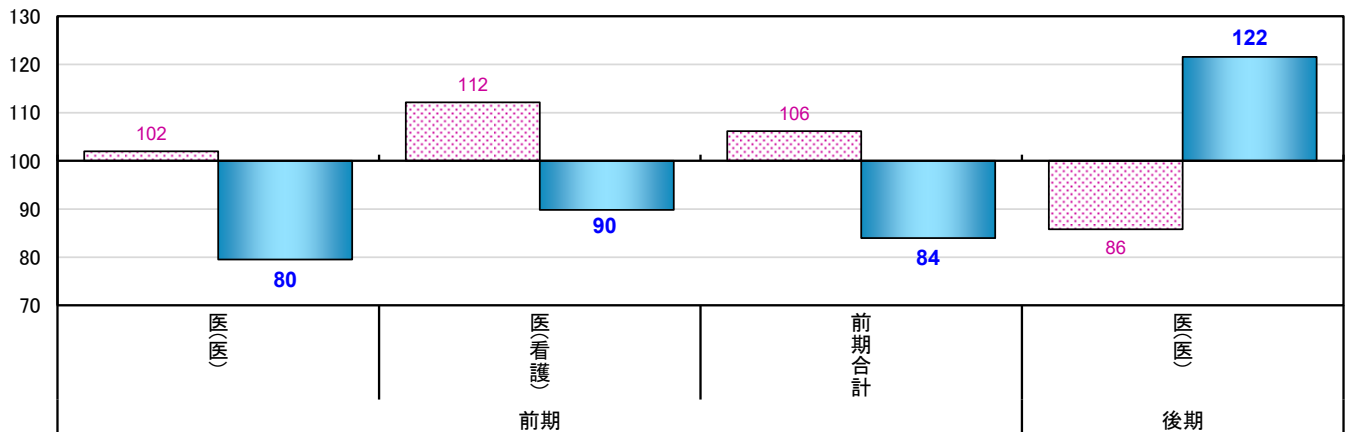


## 2020 年度入試状況分析【国公立大】

**奈良県立医科大：医(医)は前期大幅減少、後期は大幅増加**      前期：-58人 後期：+172人

※前年度の志願者数を100とする指数

□ 2019年度/2018年度    ■ 2020年度/2019年度



**入試変更点** 募集人員：医(看護)〈一般枠〉前…35人→40人

**COMMENT** ※ ( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

医(医)は、前期は42人(80)の大幅減少、後期は172人(122)の大幅増加と対照的。医(看護)は、16人(90)の減少。〈一般枠〉(86)は2年連続増加の反動で減少、〈地域枠〉前年度大幅増加の反動はなく志願者数は前年度と同数。

〈前期日程〉

○医(医)(80)は、大幅減少。2015年度以降、前年度の増減の反動が継続した。志願倍率は7.4倍にダウンし、募集人員が22人となった2013年度以降では最も低くなった。

〈後期日程〉

○医(医)(122)は、2年連続減少の反動で大幅増加。募集人員が後期の方が前期より多く、個別試験が教科試験であることから前期上位大学志願者の併願先として狙われた。